

二ナ目（中腹足目）ムシオイガイ科

# オキムシオイガイ

*Chamalycaeus satsumanus okiensis* Kuroda (MS)

島根県：絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

写真 口絵28

島根県固有評価：島根県固有種、基準標本産地

環境省：－

### 【選定理由】

隠岐（西ノ島、中ノ島、島後）のみに生息している陸貝であるが、森林の伐採等により生息環境が悪化し、個体数が減少している。

### 【概要】

殻径約4mm、殻高約2mm、5層のきわめて微小な陸貝である。殻は円く偏平で円錐形であり、螺頂は低平である。

直射日光のあまり差し込まない林下の落ち葉や石の下などに生息する。

### 【県内での生息地域・生息環境】

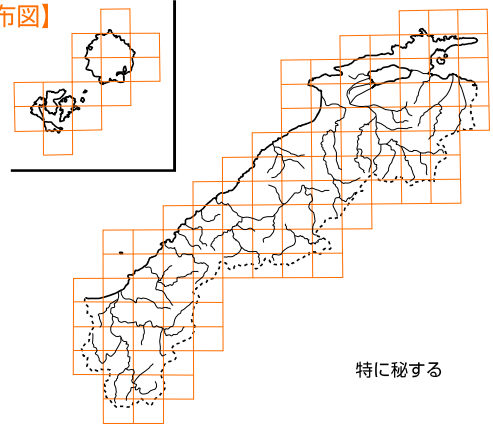
隠岐（西ノ島、中ノ島、島後）に生息が確認されている。海岸に面した灌木の中や、山地でも広葉樹林下に生息している。樹間の落ち葉や石の下などで見かけることが多い。

### 【存続を脅かす原因】

大木の伐採、牧草地の拡大、台風等による大木の倒木

等生息地の乾燥化。

### 【分布図】



特に秘する

生息地域				山地地域				里地域				平野地域				海岸地域					
東部	中部	西部	隠岐	森林	草原	河川	湖沼	森林	草原	農地	河川	湖沼	森林	草原	農地	河川	湖沼	林地	草地	砂浜	河口
			◎	◎																	

二ナ目（中腹足目）ゴマガイ科

# オキゴマガイ

*Diplomatina (Sinca) collarifera okiensis* Pilsbry et Hirase, 1908

島根県：絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

写真 口絵28

島根県固有評価：島根県固有種、基準標本産地

環境省：－

### 【選定理由】

隠岐諸島のみに生息している陸貝であるが、自然林の減少等や森林の乾燥化で生息域が狭められている。

### 【概要】

殻径2mm、殻高4mm、7層でゴマガイの仲間としては大きい方である。殻の色は赤みがかかった黄褐色で、成体の外観はイブキゴマガイに似ている。国内では隠岐のみに生息している。

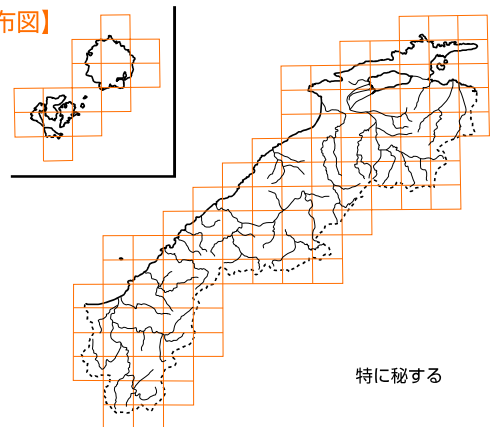
### 【県内での生息地域・生息環境】

隠岐（西ノ島、中ノ島、島後）に生息しているが、島外での生息地は確認されていない。広葉樹林等の林床の石や落ち葉が堆積する湿潤な環境に生息している。

### 【存続を脅かす原因】

大木の伐採、牧草地の拡大、台風等による大木の倒木等生息地の乾燥化。

### 【分布図】



特に秘する

生息地域				山地地域				里地域				平野地域				海岸地域					
東部	中部	西部	隠岐	森林	草原	河川	湖沼	森林	草原	農地	河川	湖沼	森林	草原	農地	河川	湖沼	林地	草地	砂浜	河口
			◎	◎				◎													

マイマイ目（柄眼目）キセルガイ科

# ヒメナミギセル

*Stereophaedusa ultima* (Pilsbry,1909)

島根県：絶滅危惧Ⅱ類（VU）

写真 口絵28

島根県固有評価：島根県固有種、基準標本産地

環境省：絶滅危惧Ⅱ類（VU）

### 【選定理由】

隠岐（島後）の中村から記録された種で、他の島からは確認されていない。おもな生息地では、植林の伐採や台風による倒木等で、個体数の減少が増大している。

### 【概要】

殻高27-29mm、殻径5.3-5.5mm、紡錘形状で褐色から紫褐色を呈するが、縫合の下は白く、光沢が強い。

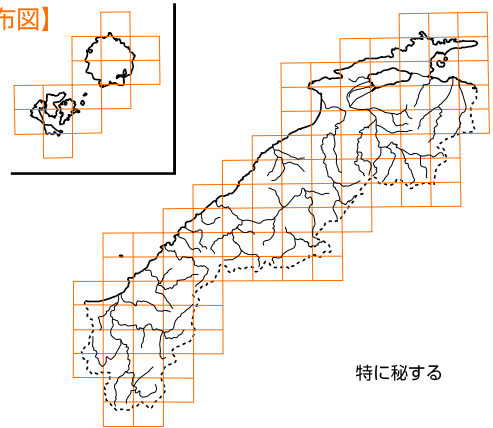
### 【県内での生息地域・生息環境】

隠岐諸島の内、島後だけに生息するキセルガイである。森林下の下草が繁茂する礫の多い斜面や朽ちた木などの下に生息する。また、海岸の乾燥した環境にも生息する。

### 【存続を脅かす原因】

大木の伐採、牧草地の拡大、台風等による大木の倒木等生息地の乾燥化。

### 【分布図】



特に秘する

生息地域				山地地域				里地地域				平野地域					海岸地域				
東部	中部	西部	隠岐	森林	草原	河川	湖沼	森林	草原	農地	河川	湖沼	森林	草原	農地	河川	湖沼	林地	草地	砂浜	河口
			◎	◎	◎													○	○		

マイマイ目（柄眼目）ベッコウマイマイ科

# オキノクニキビガイ

*Trachclamys okiensis*

島根県：絶滅危惧Ⅱ類（VU）

写真 口絵28

島根県固有評価：島根県固有種、基準標本産地

環境省：情報不足（DD）

### 【選定理由】

隠岐（島後）だけに生息する陸貝だが生息地は限られ、近年の生息報告も減少しており、生息個体数が激減している。

### 【概要】

殻径が3.6mm、殻高が2.7mm、6-7層で臍孔をもち周縁に糸状竜骨をもつ。殻は薄い半透明で黄褐色から褐色で光沢がある。なお、分類学的な再検討も必要である。

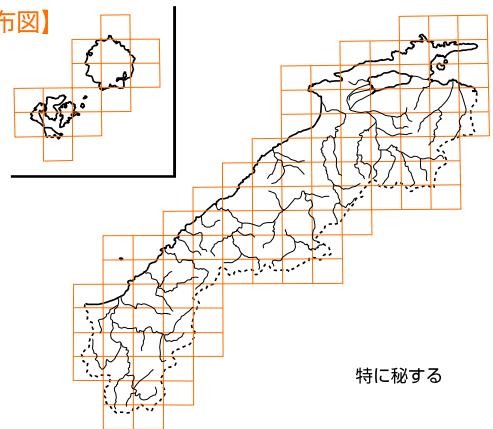
### 【県内での生息地域・生息環境】

本種は隠岐（島後）だけに分布し、個体数の少ない種である。広葉樹林内の湿潤な場所を好み、落ち葉、倒木、石の下に生息している。

### 【存続を脅かす原因】

大木の伐採、牧草地の拡大、台風等による大木の倒木等生息地の乾燥化。

### 【分布図】



特に秘する

生息地域				山地地域				里地地域				平野地域					海岸地域				
東部	中部	西部	隠岐	森林	草原	河川	湖沼	森林	草原	農地	河川	湖沼	森林	草原	農地	河川	湖沼	林地	草地	砂浜	河口
			◎	◎																	

マイマイ目 (柄眼目) ナンバンマイマイ科

# オキシメクチマイマイ

*Satsuma okiensis* (Pilsbry et Hirase, 1908)

島根県：絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

写真 口絵29

島根県固有評価：島根県固有種、基準標本産地  
環境省：準絶滅危惧 (NT)

### 【選定理由】

隠岐諸島に生息する固有の陸貝であるが、森林の環境変化により、山地の広葉樹林の減少で生息数が減少している

### 【概要】

殻高17mm前後の中型で、栗褐色。体層周縁に淡黄褐色帯をめぐらす。広葉樹林等の林内で落ち葉や転石が多く湿度が高い環境に生息する。

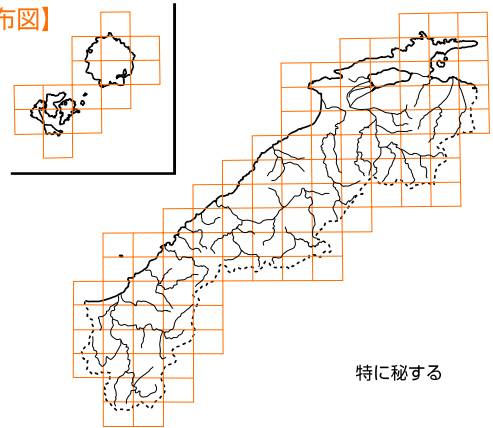
### 【県内での生息地域・生息環境】

隠岐諸島の常緑広葉樹が茂る森林で確認されるが、個体数は少ない。

### 【存続を脅かす原因】

大木の伐採、牧草地の拡大、台風等による大木の倒木等生息地の乾燥化。

### 【分布図】



生息地域				山地地域				里地域				平野地域				海岸地域					
東部	中部	西部	隠岐	森林	草原	河川	湖沼	森林	草原	農地	河川	湖沼	森林	草原	農地	河川	湖沼	林地	草地	砂浜	河口
			◎	◎																	

マイマイ目 (柄眼目) オナジマイマイ科

# オキシキマイマイ

*Euhadra sandai oki* Pilsbry, 1928

島根県：絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

写真 口絵29

島根県固有評価：島根県固有種、基準標本産地  
環境省：—

### 【選定理由】

隠岐 (島後) にのみ生息する陸貝で、近年の自然環境の変化で個体数は激減している。また、殻の美しい大型の陸貝であり、保護対策が必要である。

### 【概要】

殻高27mm、殻径43mm、殻が6層の個体が多い。殻は黒褐色であるが、色帯はツクシマイマイそっくりの模様がある。偏圧されない形で、明るい黄色の条が顕著に現れ美しい色彩といえよう。軟体部の背面中央に太い黒縦条があり、よく目立つ。類似種としてダイセンニシキマイマイなどがあり、コガネマイマイの仲間に近い陸貝である。

### 【県内での生息地域・生息環境】

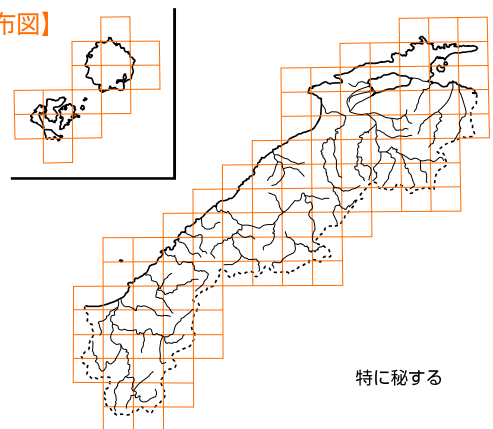
島後のみにみられ、常緑広葉樹が茂る森林に生息する。神社の境内や深山で見かけることが多い。

### 【存続を脅かす原因】

大木の伐採、牧草地の拡大、台風等による大木の倒木

等生息地の乾燥化。採集圧。

### 【分布図】



生息地域				山地地域				里地域				平野地域				海岸地域					
東部	中部	西部	隠岐	森林	草原	河川	湖沼	森林	草原	農地	河川	湖沼	森林	草原	農地	河川	湖沼	林地	草地	砂浜	河口
			◎	◎																	

陸・淡水産貝類

絶滅 野生絶滅

絶滅危惧Ⅰ類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足

マイマイ目（柄眼目）オナジマイマイ科

# オキマイマイ

*Euhadra okicola* (Pilsbry, 1927)

## 島根県：絶滅危惧Ⅱ類（VU）

写真 口絵29

島根県固有評価：島根県固有種、基準標本産地

環境省：準絶滅危惧（NT）

### 【選定理由】

サンインマイマイの小型矮小化した種といわれている。隠岐諸島にのみ見られる固有のタイプの陸貝である。サンインマイマイは隠岐諸島にいないがよく似ている。このことから、隔離による環境条件の変化と生物進化を考える上で貴重な種といえる。

### 【概要】

殻高18.8mm-20mmで、殻径は18.5-24.5mm、5-6層になっている。殻口はやや下降しており斜位であり卵形に近い。周縁は薄く大きく広く反転しており、臍孔は狭いながら存在する。軟体は色帯の無帯型では乳白色であり、頭瘤のみ暗黒色となっている。触角はやや褐色に近い。隠岐（島前）の個体には殻の有帯のものが多い。島後では大部分が殻の色は黄色がかかったクリーム色で無帯の個体である。比較的明るい広葉樹林を好んですみ、樹木の幹や葉などで見かけることが多い。

### 【県内での生息地域・生息環境】

分布域は隠岐諸島内全域に生息している。森林や社寺林の林内や林縁で、適度の湿度がある環境に生息を確認することができる。

### 【存続を脅かす原因】

大木の伐採、牧草地の拡大、台風等による大木の倒木等生息地の乾燥化。

生息地域				山地地域				里地域				平野地域				海岸地域						
東部	中部	西部	隠岐	森林	草原	河川	湖沼	森林	草原	農地	河川	湖沼	森林	草原	農地	河川	湖沼	林地	草地	砂浜	河口	
			◎	◎				◎														